

第 105 回 宇宙航空研究開発機構 人を対象とする研究開発倫理審査委員会 議事要旨

1. 開催日時

2019 年 9 月 10 日(火)16:00～18:00

2. 出席委員

薄井委員長、大越委員、奥田委員、木村委員、永山委員、由利委員、吉田委員

3. 書類審査結果の報告

3.1. 国の倫理指針適用・地上研究

3.1.1 研究課題名：将来型水再生システムの地上実証

(1) 研究責任者：降旗 弘城 JAXA 有人宇宙技術センター 技術領域主幹

(2) 審議事項：研究の継続の適否 研究計画書改訂（改訂 6） アクションアイテム対応

(3) 審査結果：承認（2019 年 7 月 16 日付）

3.1.2 研究課題名：プロテオーム解析による骨粗鬆症に関わるタンパク質の網羅的探索(地上研究)

(1) 研究責任者：熊谷 研 横浜市立大学・医学部・整形外科・講師

(2) 審議事項：研究の継続の適否 有効期間更新

(3) 審査結果：承認（2019 年 9 月 3 日付）

3.2 国の倫理指針適用・宇宙研究

3.2.1 研究課題名：宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の総合評(Multi-Omics)

(1) 研究責任者：大野博司 理化学研究所・生命医科学研究センター・粘膜システム研究チーム・チームリーダー

(2) 審議事項：研究の継続の適否 研究計画書改訂（改訂 10）

(3) 審査結果：承認（2019 年 7 月 16 日付）

3.2.2 研究課題名：「きぼう」を利用した骨粗鬆症に係わる蛋白質の臨床プロテオーム研究 (Medical Proteomics)

(1) 研究責任者：平野 久 横浜市立大学・名誉教授

(2) 審議事項：研究の継続の適否 研究計画書改訂（改訂 6）

(3) 審査結果：承認（2019 年 7 月 16 日付）

3.2.3 研究課題名：宇宙滞在中の液体生検による血漿中核酸のゲノム・エピゲノム解析～cfDNA 等を用いた低侵襲体内モニタリングに向けて～(Cell-Free Epigenome)

(1) 研究責任者：村谷匡史 筑波大学・医学医療系・教授

(2) 審議事項：研究の継続の適否 有効期間更新 研究計画書改訂（改訂 8）

(3) 審査結果：承認（2019 年 8 月 29 日付）

3.3 国の倫理指針適用外・宇宙研究

国の倫理指針が適用されない、国外の研究のため、非公表。

4. 人を対象とする研究開発の審査

4.1. 国の倫理指針適用・地上研究

- 4.1.1 研究課題名：「長期閉鎖環境(宇宙居住環境模擬)におけるストレス蓄積評価に関する研究(その1、2、3、4、7)」に係る、科研費「宇宙に生きる」松崎班(筑波大学)研究者の人事異動による変更について
- (1) 研究責任者：古川 聡 JAXA 宇宙医学生物学研究グループ長
 - (2) 審議事項：その他 アクションアイテム対応
 - (3) 審査結果：承認(付帯事項付)
- 4.1.2 研究課題名：「MFGMによるベッドレスト後の筋機能回復過程の観察」の既存情報を用いた研究
- (1) 研究責任者：大島 博 宇宙航空研究開発機構・客員研究員
 - (2) 審議事項：研究実施(新規)の適否
 - (3) 審査結果：保留(継続審査)
- 4.2 国の倫理指針適用・宇宙研究
- 4.2.1 研究課題名：微小重力の環境で老化が加速するメカニズムの研究
- (1) 研究責任者：黒尾 誠 自治医科大学 抗加齢医学研究部 教授
 - (2) 審議事項：研究実施(新規)の適否
 - (3) 審査結果：承認(付帯事項付)
- 4.2.2 研究課題名：ビスフォスフォネートを用いた骨量減少・尿路結石予防対策に関する宇宙医学実験(Bisphosphonates)
- (1) 研究責任者：松本俊夫 徳島大学藤井節郎記念医科学センター顧問
Jean Sibonga, Ph.D., Bone Discipline Lead, Human Research Program, JSC, NASA
 - (2) 審議事項：研究の継続の適否 研究計画書改訂(改訂12)
 - (3) 審査結果：承認
- 4.2.3 研究課題名：長期宇宙滞在がヒトの脳循環調節機能に及ぼす影響(Cerebral Autoregulation)
- (1) 研究責任者：岩崎賢一 日本大学医学部・社会医学系衛生学分野・教授
 - (2) 審議事項：研究の継続の適否 研究計画書改訂(改訂12)
 - (3) 審査結果：承認
- 4.3 国の倫理指針適用外・宇宙研究
- 国の倫理指針が適用されない、国外の研究のため、非公表。

以上